



2025年4月1日

# 大阪・関西万博 大分県関連催事等



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大阪市内	万博催事	4/13 万博開幕  4/30~5/2 『アニメマンガ ツーリズム』 (日田市)	5/2 『日経 地方創生 フォーラム』登壇  5/28~6/1 ①『地方創生 SDGsフェス』 ・再エネ先進県 PR出展 (県) ・えひめ・おおいた 交流事業実行委 員会出展 (県内9市町)		※申請中 万博メディア センターへの ブース出展	8/4 『SUMO EXPO』 (宇佐市)  8/27~30 『西のゴールデンルート イベント』 (別府市、由布市)	9/3~5 ②『九州7県合同催事』 大分県ブース出展  9/26-28 『大阪観光局主催イベント』 ・健康・美・長寿協議会 (佐伯市、竹田市、由布市)	10/13 万博閉幕
	観光物産 のPR	4月~ デジタル広告配信				8/1~31(予定) ③ KITTE大阪でのPR アンテナショップ設置等  8/1~31(予定) ④ 関西圏飲食店との県産 品メニューフェア  8/23~24 無印良品(グランフロント大阪) でのPR (日田市)		
	万博関連 イベント	4/13~ ⑤ サリアインタータイムト との観光PR  4/26~27 ウェールズ政府 関係者の県内招 聘	5~10月 ⑦ 宇佐神宮御鎮座 1300年関連 イベント			8月~ ⑥ フェリーさんふらわあ との誘客促進	9/20~21 ⑧ おおいた地域博覧会	10月 ソノマ来県 (予定)  10月上旬 宇佐神宮 勅祭

# ① 地方創生SDGsフェス

## 【開催概要】

- 期間 5月28日(水)～6月1日(日)
- 会場 EXPOメッセ「WASSE」南側
- 主催 内閣府 地方創生推進事務局
- 内容

51自治体(共同出展含む)が出展

- ・各地方自治体による先導的な地方創生SDGsの取組を発信し、各自治体が誇る特色を体験・体感できるブースを設置
- ・「桃太郎電鉄」のゲームをモチーフとした装飾が施され、デジタルコンテンツを使って、各ブースを楽しく周遊

## 【大分県の出展】

- テーマ **多様なエネルギー資源を活かすまち～地熱をはじめとした再生可能エネルギーによる地方創生**

### 模型展示



地熱発電体験模型  
(JOGMEC)

### ワークショップ



温泉染め体験

### パネル・モニター 展示



おおいた地熱  
ゼミナール

### 来場者特典



エコエネルギーカード

## 【大分県ブースイメージ】





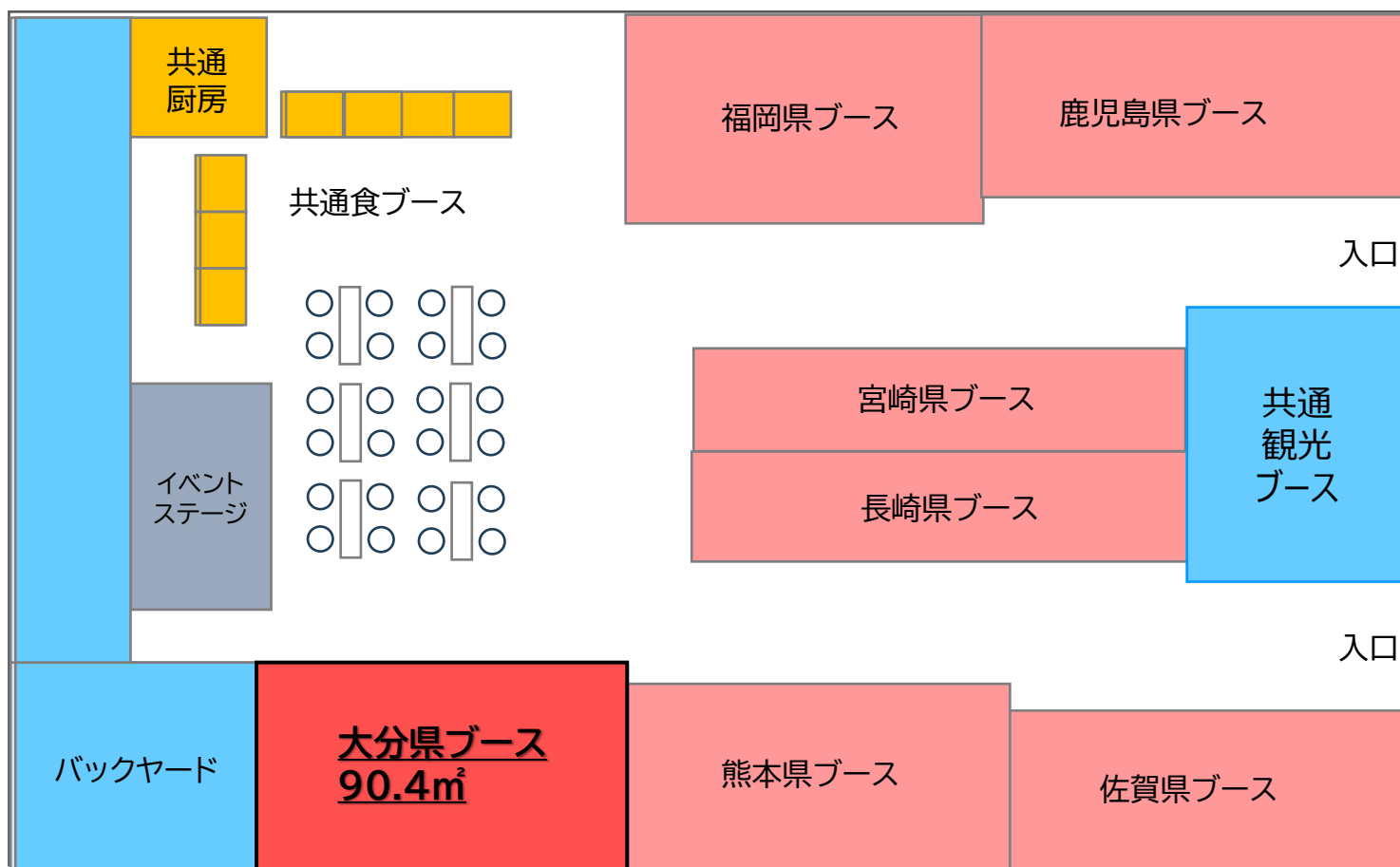
# ② 九州7県合同催事

## 【九州7県合同催事 概要】

○期間 9月3日(水)～5日(金)

○会場 会場EXPOメッセ WASSE NORTH

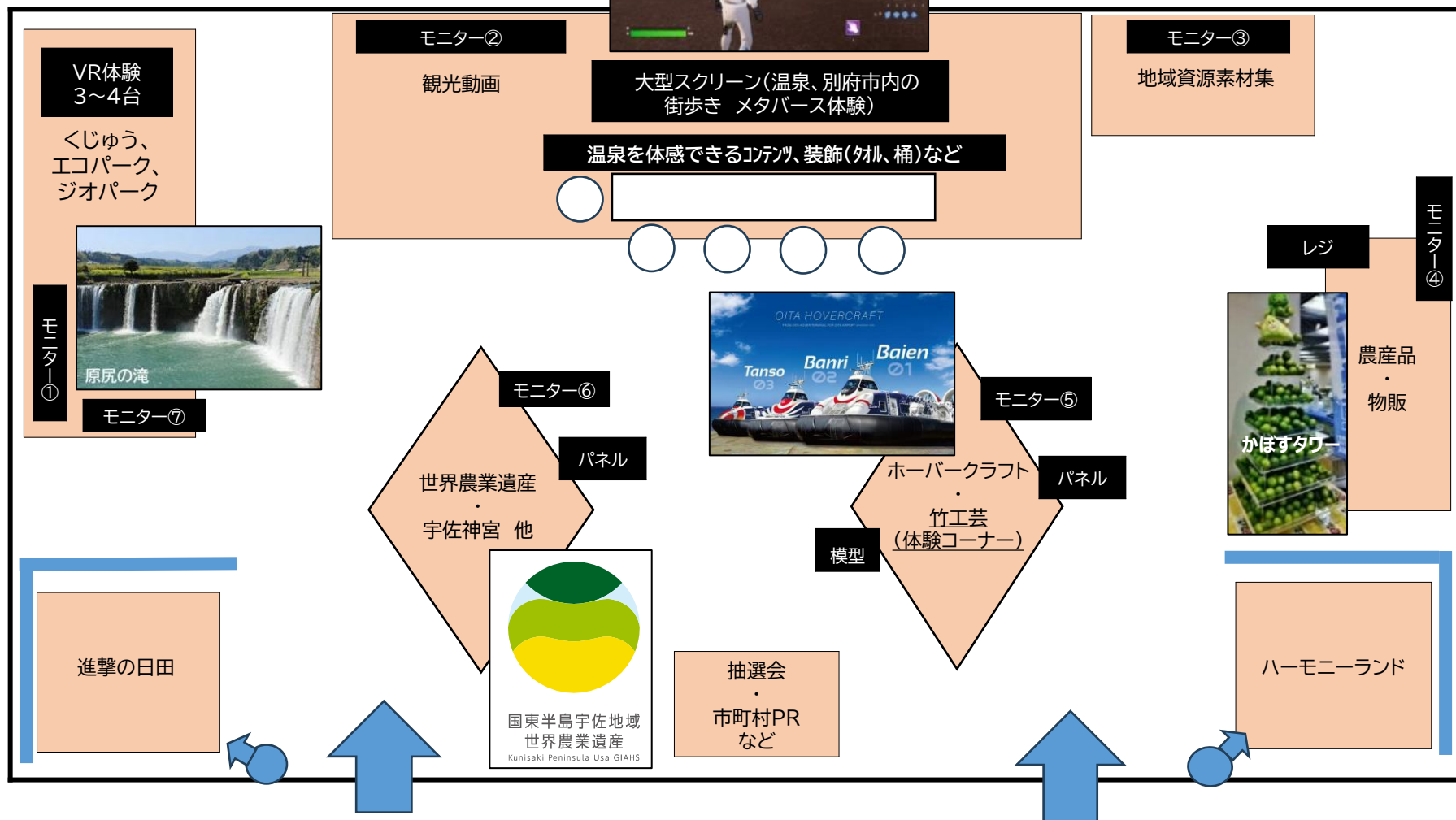
○テーマ 九州の宝を世界へ ～Tresure Island・KYUSHU～



# ② 九州7県合同催事 (大分県ブース)

※おおいた和牛、しいたけ、県産魚は7県合同食ブースで提供

## (展示ブースイメージ)



# ③ KITTE大阪でのPR

## 【期間限定アンテナショップ】

○期間 8月1日(金)～31日(日) (予定)

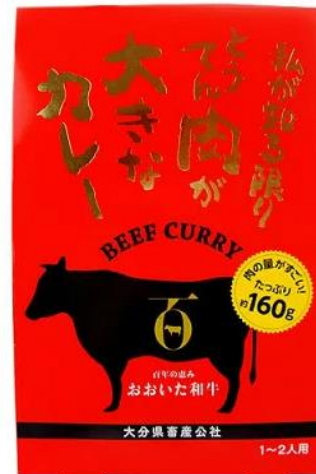
○内容 観光PR (温泉、宇佐神宮など)  
県産品の展示・販売 (土産品、焼酎、ワイン、県産農水産物加工品など)



大分の銘菓「ざびえる」



麦焼酎

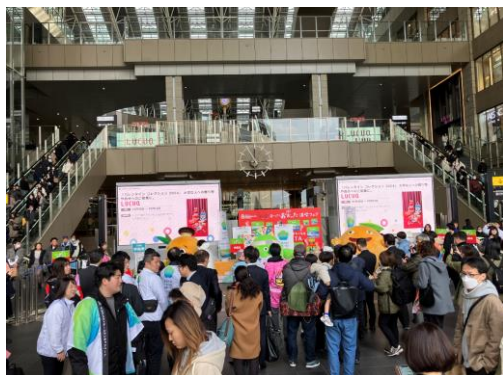


おおいた和牛カレー

## 【おんせん県おおいた PRイベント】

○期間 8月23日(土)～24日(日) (予定)

○内容 観光PR、県産酒試飲、農産物・物産の試食・販売、大分行き旅行券などが当たる抽選会など



イメージ





# ④ 関西圏飲食店との県産品メニューフェア

■KITTE大阪近郊の飲食店街などで、大分県産品を使ったメニューフェアを開催

○期間 8月1日(金)～31日(日) (予定)

(KITTE大阪内のアンテナショップの設置と合わせた開催を予定)

○内容 参加店舗は、期間中に県産品を使ったメニューを提供(開催場所や店舗等は今後決定)

## 【近郊飲食店街例】

大阪駅すぐ「バルチカ03」(場所未定,イメージ)



## 【メニューフェア展開例】

とんかつ店「まるかつ大阪駅イチロクグルメ店、奈良本店、生駒店」(R6実施)



乾しいたけの生産量全国No.1の  
大分県から生まれた新ブランド  
「うまみだけ」の肉詰め



ソースにかぼすの  
トッピング



レジ前でも観光PR

## 【KITTE大阪内での取組】



2階「@JP Cafe」での  
ジェラート商品開発  
(かぼす、ベリーツ等)

## 【ドリンクメニュー展開例】



「かぼす」

ハイボール、サワー、モヒートなど、  
ドリンクメニューとしての展開も多彩

# ⑤ サンリオエンターテイメントとの観光PR

## ■内容

- 2024年に大分県と株式会社サンリオ、株式会社サンリオエンターテイメントで締結した「観光促進・地域活性化に向けた包括連携協定」に基づき、大阪・関西万博を契機として国内外からの誘客促進を図るため、株式会社サンリオエンターテイメントと連携した観光キャンペーンを実施
- 5月2日には、万博会場内で開催される「日経 地方創生フォーラム」で、「地方から始まる魅力的な街づくり社会づくり(仮)」セッションに、佐藤知事とサンリオエンターテイメント小巻社長が登壇(予定)



## ■キャンペーン内容 ※キャンペーン期間:4月13日～10月13日(万博開催期間中)

期間	内容
4月13日～	大分空港をサンリオキャラクターで装飾 県公式SNS等でハーモニーランド等をインバウンド向けに情報発信
8月～10月	大分空港－杵築駅－ハーモニーランド間でバス実証運行
9月3～5日	大阪・関西万博会場の大分県ブース内にハーモニーランドブース設置
10月13日	マイナビ ツール・ド・九州2025(国際サイクルレース)で連携して情報発信



# ⑥ フェリー「さんふらわあ」との誘客促進

## ■目的

万博来場者や関西滞在者向けに、「さんふらわあ」を活用した大分県への誘客を図る

## ■期間 8月～12月(予定)

## ■内容

SNS広告の配信や、インフルエンサーを活用した大分県へのフェリー旅の魅力発信

- ・大阪南港やフェリー船内での観光動画配信やメルマガ配信による県内周遊の促進
- ・関西・中部圏からの旅行者に対応したマイカー利用割引

## ■参考情報

5月10日から万博期間中、昼の瀬戸内海の景色が楽しめる「昼の瀬戸内カジュアルクルーズ」が運航

## 【さんふらわあ くれない・むらさき】※国内初の「LNGフェリー」



総トン数 : 17,114トン  
全 長 : 199.9m  
全 幅 : 28m  
航海速力: 22.5ノット  
旅客定員: 716名

## 【昼の瀬戸内カジュアルクルーズ通過地点】



## 【さんふらわあ くれない・むらさき航路】



「商船三井さんふらわあ」HPより

# ⑦ 宇佐神宮御鎮座1300年関連イベント

- 宇佐神宮は全国4万600社あまりの八幡社の総本宮であり、2025年が1300年の記念の年。10年に1度の勅祭や流鏝馬など記念行事・関連イベントを予定。

関連イベント例(3月末時点)	時期	場所
西大門竣工奉祝祭 通り初め式	5/2	宇佐神宮
国宝本殿特別拝観	5/3~6	宇佐神宮
第83回将棋名人戦 第4局	5/17~18	宇佐神宮
御神幸祭・流鏝馬神事	7/31~8/2	宇佐神宮
【仮】神仏習合八幡シポジウム	9月下旬予定	宇佐神宮
勅祭、流鏝馬神事、花火大会	10月上旬予定	宇佐神宮
【仮】古代宇佐時代祭	10月予定	宇佐市内



南中楼門(勅使門)



一之御殿



平成27年勅祭



流鏝馬神事



将棋名人戦

- 宇佐神宮関連イベント等を活用し、都市圏向け広報や県内広域周遊への取組を計画。

- (1) 航空事業者やフェリー(さんふらわあ)事業者と連携したキャンペーン
- (2) 情報誌を活用した福岡向け情報発信
- (3) OTA(楽天・じゃらん)を活用した情報発信
- (4) デジタルスタンプラリーや県内周遊バスツアー造成支援

# ⑧おおいた地域博覧会 ～県内各地の地域資源を集めた地域版博覧会～（9月）

## ■県内の地域資源をインバウンド等観光客向けPR。県民による魅力再発見も促進 (万博催事来場者にも本イベントを周知)

○期間 9月20日(土)～21日(日)【予定】

○会場 大分市内【予定】

○内容(案)

- ・素材集の配布及び素材集に掲載した地域資源等の展示、販売
- ・ステージイベント(神楽や盆踊り等地域の伝統・文化)
- ・竹細工、梅酒づくりなどワークショップ
- ・留学生等による自国の文化、食などの紹介 など



【地域資源素材集イメージ】

### 【参考】地域資源素材集

県内各地の観光素材・景観、産品、歴史・文化などを取材した素材集(小冊子)を作成中。日英版作成。素材集を活用し、地域資源を万博や観光プロモーションなどでPRすることで、観光誘客の促進や販路開拓を図る。

(1)素材数 86素材(130ページ程度)

(2)作成部数 5,000部

※素材用のWEBサイトも制作

万博催事では、ディスプレイとQRコードで来場者に紹介

※素材集にはQRコードを掲載し、オンラインショップなどへ誘導



- 2025年2月、大分県は、株式会社SkyDriveおよび九州旅客鉄道株式会社と、空飛ぶクルマの活用による地域発展・地域課題解決に向けた包括連携協定を締結。
- 両社は、2028年度頃に、別府湾での遊覧サービス、別府市内でのエアタクシー、別府と湯布院をつなぐエアタクシーの運航開始を想定。  
今後、離発着場候補地の調査や収益性の検証、運営体制構築等の事業検討を実施。

【協定締結式の様子】



【SkyDriveとJR九州による大分県での「空飛ぶクルマ」運航イメージ】

